

つやま・エコ・システム9周年キャンペーン

環境事業所 ☎22-8255

キャンペーン実施期間

10月1日(月)～31日(水)

特典

- ①キャンペーン期間中はレジ袋を断るとエコシールが2枚もらえる!(通常1枚)
- ②景品交換したエコカードの中から抽選で、協賛店で使える商品券が当たる!



買い物にはエコバッグを持って行こう!



総額 **15万円** 協賛店専用商品券

5,000円分	10本
1,000円分	50本
500円分	100本

※商品券の有効期限は12月20日(休)

つやま・エコ・システムとは

協力加盟店で買い物をする際、レジ袋を断ってエコカードにエコシールを集めると、景品と交換できるシステムです!



※特典は協力加盟店のうち、キャンペーン協賛店舗に限ります。店舗など詳しくは、広報つやま10月号に折り込んであるごみゼロ新聞に掲載しています

必ず住所・氏名を記入してね!



毎年、健診を受けましょう

後発医薬品を利用しましょう

薬を正しく使いましょう

健診で病気を早期に発見できれば、健康維持と医療費の節約につながります。

後発医薬品(シエネリック医薬品)は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品で、費用が先発医薬品より安くなる薬もあります。シエネリック医薬品の利用を希望する人は、受診される医療機関や薬局へ相談してみましょう。

余分な薬は医療費の無駄遣いになります。また、医師の指示以上にたくさん薬を求めたり、自己判断で薬を使用したりすることは、身体に悪影響を与えます。

高齢化や先進医療の普及などによって、医療費は年々増加しています。このまま医療費が増え続けると国民健康保険の財源が不足し、皆さんの保険料の負担額が増えます。皆さんのちょっとした取り組みで医療費は節約することができます。

ご存知ですか? 医療費節約のポイント②
 国保年金課(市役所1階7番窓口) ☎32・2071、または各支所市民生活課

高齢者の肺炎球菌予防接種費用を助成します

健康増進課 ☎32-2069

市では、10月1日から高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成しています。

助成を受けるためには申請が必要です。必ず事前に申請して、接種券の交付を受けてください。

- ※この予防接種は任意の予防接種です
- ※接種後に助成の申請はできません

対象者	市内に在住の人で、接種を受ける日に70歳以上の人(5年以内に接種した人は除く)
助成額	3,000円(1人1回まで)
実施場所	市内の指定医療機関(予約要)
申請方法	健康増進課または、各支所市民生活課で申請する
持ってくるもの	印鑑(スタンプ印不可)

接種までの流れ

- ①申請する → ②接種券の交付を受ける → ③指定医療機関に予約をする → ④予防接種を受ける

市有地の売り払いを行います

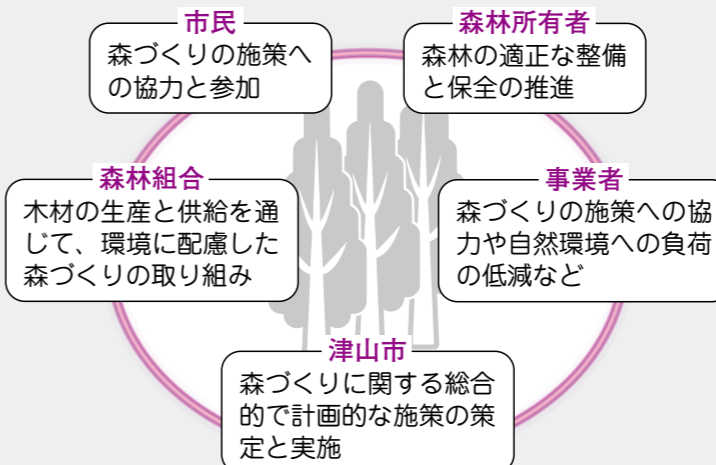
国財政課(市役所6階) ☎32-2021



NO.	所在地	種別(地目)	地籍(公簿)	最低売払価格(予定)
①	宮部下862-4	土地(雑種地)	1,758㎡	749.0万円
②	中村184-1	土地・建物(学校用地)	4,746㎡	746.6万円

入札方法 一般競争入札
 入札の受付期間 10月15日(月)～11月5日(月)
 現地説明会 10月15日(月)、宮部下=午前10時30分～11時30分、中村=午後1時30分～午後2時30分
 入札日 11月9日(金)
 ※②には建物(園舎など)が附属します
 ※詳しくは、お問い合わせください

みんなの責務と役割



市では、今後の市の森づくりを定める「津山市森づくり条例」を制定しました。条例では、豊かな緑に囲まれた郷土を次の世代へ引き継ぎ、環境への負荷が少ない循環型の社会づくりを行うための決まりが定められています。今後、この条例に基づいて、森づくりについての基本計画を策定して、施策を実施します。森林は貴重な財産です。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

「津山市森づくり条例」を制定しました

国森林課 ☎32・2078